

ニュースレター 6月

2025. 6. 1発行



ちょっと待って！ そのリフォーム本当に必要？ についてお届けします。



↑
HPのお問合せはこちら

リフォームの中には、大きな費用を掛けてもそれだけの効果が無いリフォーム、他にもっといい方法があるリフォーム、中にはリフォームをする必要すら無いものもあります。今計画中のそのリフォーム、本当に必要ですか？

1、収納リフォーム面積だけ増やしても、部屋は片付かない



「収納が足りないから部屋が片付かない」という悩みは多く、収納を作るリフォームは大人気です。しかしこの収納を作るリフォームは、内容によってはムダなリフォームになりやすく、掛けた費用分の効果が出ていないことも多いのです。

部屋が片付かない理由で多いのが、収納スペースが足りないのではなく、面積的には足りているのに、使いにくいから片付けしにくくなっているケースです。

【収納面積は足りているのに片付かないケース】

- ・収納の奥行きが深すぎて、奥が活用できていない
- ・収納の位置が高過ぎる、もしくは低過ぎるなどで出し入れしにくい
- ・収納扉が出し入れのジャマになっている
- ・内部の棚やダボが足りず、モノが積み重ねられている、もしくはスキマが多い
- ・大きな収納スペースに色々詰め込んでいるので、どこに何があるか解りにくい

出し入れしにくい収納では、いったん出したら出したままになりがちです。このような状況のまま、収納面積だけ増やすリフォームをしてもあまり効果はありません。使いにくい収納がいくらあっても、部屋は片付かないままなのです。

2、収納を作るリフォームの前に、まずは今ある収納の見直しを



まず今ある収納を見直しましょう。収納の全てが100%活用できているか、出し入れしやすいかチェックします。

そして使い勝手の悪い収納は、引き出しセットを取り付けしたり、扉の開閉方法を変えるなどして使いやすい収納にリフォームしましょう。

それでもまだ収納が足りない時、初めて収納を作るリフォームを考えます。

その際には、掛けた費用分の価値がある収納リフォームになるよう、全ての空間をシッカリ活用できるプランを練っていきましょう。

3、増築リフォームリフォーム費用の坪単価が、いきなり跳ね上がる可能性も



「子供部屋の面積が足りない」「リビングが狭い」などの理由で増築リフォームをする場合は、効果と費用のバランスに注意が必要です。

増築には、外壁を壊し、基礎を打ち、また新たに外壁を組み、屋根を掛けるなど、多くの工程が必要です。小さな面積の増築でも、これらの工程が必要になりますので、リフォーム費用の坪単価は跳ね上がります。

水まわりの増築は更に単価が上がる可能性が高く、ほんのちょっとだけ増築するというのは、コストパフォーマンスの悪いリフォームになってしまうことが多いのです。

またリフォームは先々を見据えての計画が大切です。将来は家族形態が変わり、家族の人数が減ることがあるかもしれません。老後はコンパクトに暮らすほうがラクな場合もあります。今増築してしまっ、本当にいいのか？ 10年先を考えて計画する必要があります。

4、増築リフォームの前に、空間活用やエクステリアの工夫を



増築をする前に、まずは効率的な空間活用や、エクステリアを上手に生かすリフォームで、快適に暮らせるよう考えてみましょう。

子供部屋の場合は、ベッドや収納を組み込んだ家具を上手に使えば、6畳を2人で分けて使うことも可能です。

リビングなら、庭にウッドデッキを敷いたり、後付けのサンルームを取り付けるリフォームをすれば、手軽にひろびろとした開放感を演出することができます。

また増築をする際には、外壁や屋根のメンテナンスの時にまとめて工事すると、効率よく割安にリフォームすることができます。

5、目的を見失いやすいリフォームなぜ出窓を付けたいのか？ なぜ対面キッチンなのか？



リフォームで形は変わったし機器も新しくなった、でも実は住み心地はそれほどよくなっていない…… というような微妙な不満を残すケースがあります。

原因は、リフォームを考える順番にあります。例えば「出窓を付けたい」と思った時、なぜそう思うに至ったかの理由が大切です。部屋を明るくしたいなら出窓より高窓のほうが効果が高いですし、風通しをよくしたいなら大きさより位置が大切です。

リフォームのプランを立てる時は、「今の暮らしへの不満や、新しい暮らしへの希望をじっくりとあぶり出し、それからそれに相応しい形を探す」という手順を踏んでこそ、新しく改善された暮らし = リライフができます。

しかし「対面キッチンにしたい」「出窓を付けたい」と、形が先になってしまうと、本来の目的を見失いやすくなり、「明るさはあまり変わらないけれど、出窓がキレイだからいいか」というような微妙な結果を生みやすいのです。

本来の目的を見失ったリフォームをしても、心から満足する結果にはなりません。

リフォームプランを立てる際には、まず今の暮らしの不満と希望をまとめることから始めましょう。

土木建築
・建
・リフォーム

株式会社 渡辺組

本社 海津市海津町高須町720-1
0584-53-0174

E-mail: info@watanabegumi-kaizu.com

URL: http://www.watanabegumi-kaizu.com/



*毎月皆様の暮らしのお役立ち情報をお届けしています。何かお気付きの事や知りたい事などございましたらいつでもご連絡なくお申し付け下さい。皆様のご意見ご感想を元にお役に立てれば幸いです。